



手でアクセル、ブレーキ操作が行えるように改造された自動車

星雅人議員

大田原市身体障害者用自動車改造費助成について

質問(星雅人議員)

身体障害者用自動車改造費助成について、助成の要件に就労していることとあるが、就学や就職活動等の社会参加を目的とした助成も認められないか伺います。

答弁(副市長)

本事業は、障害者の日

常生活及び社会参加を促進するため、障害の程度が1級または2級の上肢機能障害、下肢機能障害または体幹機能障害の者で、就労等に伴い、自らが所有し運転する自動車の改造費用の一部を助成する事業として実施してきました。

現在は、就学や就職活動等のため運転する自動車の改造を行う場合は助成対象となっておりますが、今後、身体障害者の社会参加の促進及び自立した生活を図るため、できるだけ早期に就学や就職活動等の社会参加を目的とした助成も対象として取り扱いたいと考えています。

鈴木央議員
林業の振興について

質問(鈴木央議員)

林業全般に対する現状と将来について伺います。

答弁(産業振興部長)

本市の森林面積については、市全体の面積の約4割を占めています。

木材価格については、下落傾向にあり、ピーク時の3分の1程度の価格

になっていることから、

森林の維持に不可欠な造林については、木材価格の低迷による切り控え、

林業労働力の減少、高齢化等を反映して減少傾向にあります。今後、主伐期

を迎える森林を適切に更新するため、高性能機械の導入による作業効率の

改善や森林組合等事業者を中心とした森林育成作業の受委託の促進を図り、森林所有者が計画的に伐採及び造林を実施するため関係機関との連携強化を推進していきたいと考えています。また、国の補助事業及び市単独事業である森林除間伐事業等の活用促進を図り、健全な林業の振興に努めていきます。



木材の搬出を行う森林組合の職員